

沖縄県内で実施を検討している訓練内容

⑪ 重要施設等防護（CBRN訓練）

CBRN※事案が発生した場合を想定し、自衛隊施設及び米軍施設内において、CBRN対処の一連の行動（汚染傷病者の除染、病院への搬送訓練、汚染地域・装備品の検知・除染等）に関する訓練を嘉手納弾薬庫、キャンプ・ハンセン（訓練場区域）、那覇駐屯地・那覇訓練場、勝連分屯地、米海軍沖縄病院、知念分屯地及び南与座分屯地で行います。

なお、訓練間、武器は携行しますが、実弾・空包等は使用しない予定です。

※ Chemical（化学剤）、Biological（生物剤）、Radiation（放射線）、Nuclear（核）の頭文字をとったもの

【期 間】令和8年10月19日（月）～10月29日（木）※ 前後約1週間程度の準備・撤収期間を設定

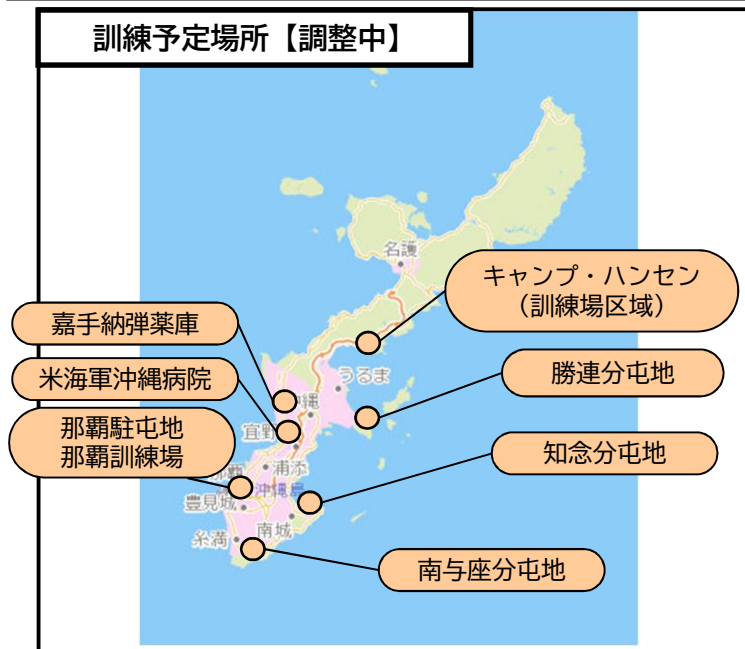
【参加部隊】陸上自衛隊：約160名（中央特殊武器防護隊、対特殊武器衛生隊、第7地対艦ミサイル連隊、第15高射特科連隊、第15特殊武器防護隊、第15後方支援隊衛生隊）

航空自衛隊：約20名（南西高射群）

米海兵隊：約200名（第3海兵師団、第3海兵兵站群、第1海兵航空団、第31海兵遠征部隊）

【実施地域・規模】キャンプ・ハンセン（訓練場区域）（人員約180名、車両器材等）、嘉手納弾薬庫（人員約180名、車両器材等）、勝連分屯地（人員約70名、車両器材等）、米海軍沖縄病院（人員約10名、車両器材等）、那覇駐屯地・那覇訓練場（人員約40名、車両器材等）、南与座分屯地（人員約40名、車両器材等）、知念分屯地（人員約40名、車両器材等）

訓練予定場所【調整中】



訓練イメージ



※訓練内容詳細については、調整中であり変更の可能性があります。

沖縄県内（伊是名島）で実施を検討している訓練内容

⑫ 実証実験（情報収集訓練）

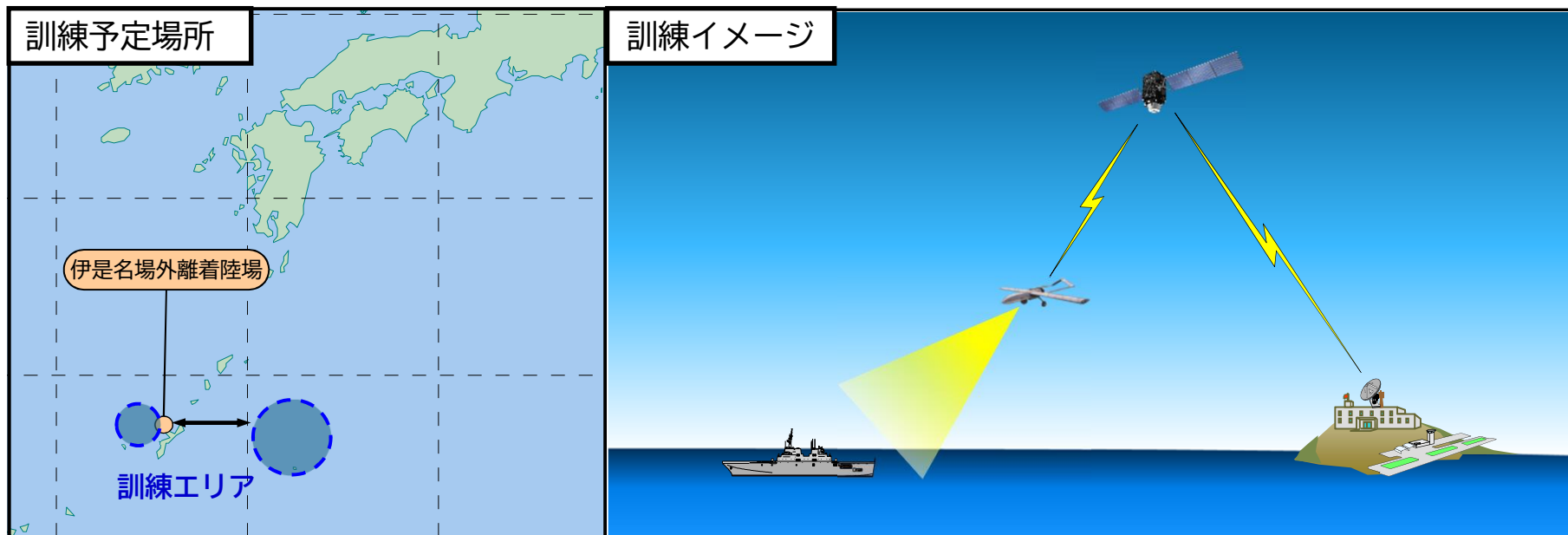
陸上自衛隊が保有する無人航空機及び航空自衛隊が実証している無人航空機が沖縄県伊是名場外離着陸場を発着し、洋上において目標を搜索する実証実験（情報収集訓練）を実施します。

【期 間】 令和8年10月19日(月)～10月26日(月)（細部調整中）
※前後約1週間程度の準備訓練・撤収期間を設定

【参加部隊】 陸上自衛隊（約30名）及び航空自衛隊（約10名）



空自が実証中の目標情報収集用無人機
（約3.5m×約7m）
（イメージ）



沖縄県内で実施を検討している訓練内容

⑫ 実証実験（無人機情報収集訓練）

米軍がホワイト・ビーチ水域において実施する水上無人機（USV）による情報収集に係る実証実験に、海上自衛隊員がオブザーバー参加します。

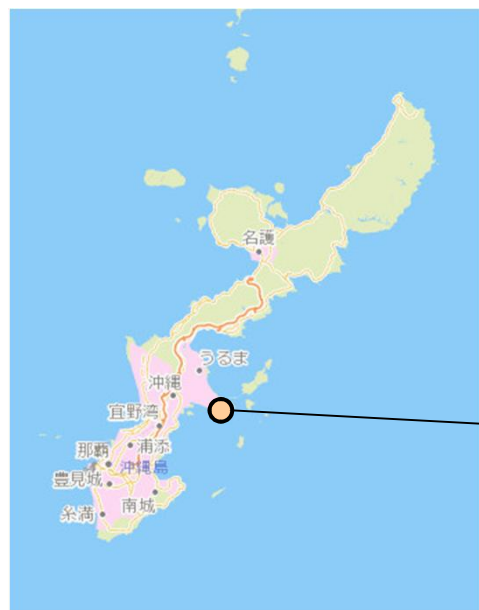
【期 間】 令和8年10月19日（月）～10月23日（金） ※うち1日

【参加部隊】 海上自衛隊：約5名（水上艦隊、開発隊群）

米 軍：第12海兵沿岸連隊、第7無人水上艇隊

※訓練内容詳細については、調整中であり変更の可能性があります。

訓練予定場所



ホワイト・ビーチ
水域内

訓練イメージ



実証実験対象のUSV



C-100M
(STR8社製)

沖縄県内で実施を検討している訓練内容

⑬ 海上作戦（情報収集訓練）及び日米豪哨戒機部隊による部隊間交流

10月19日（月）～29日（木）、海上自衛隊、米海軍及び豪空軍の哨戒機部隊が四国沖及び沖縄東方海域において海上作戦（情報収集訓練）を実施します。同期間中、豪空軍P-8が嘉手納飛行場に飛来し、同基地から離発着を行う計画です。また、訓練期間中、本訓練に参加する米海軍及び豪空軍と、集合写真撮影を含む部隊間交流を実施予定です。

【期 間】令和8年10月19日（月）～10月29日（木）※前後に数日間の展開準備・撤収期間あり

【参加部隊】

- 海上自衛隊：約20名 哨戒機（P-1、P-3）×各1機
- 米海軍：約20名 嘉手納飛行場所在 哨戒機（P-8A）×1機
- 豪空軍：約30名 哨戒機（P-8A）×1機

撮影予定場所



撮影イメージ



参加部隊



海自 P-1



米海軍 P-8A

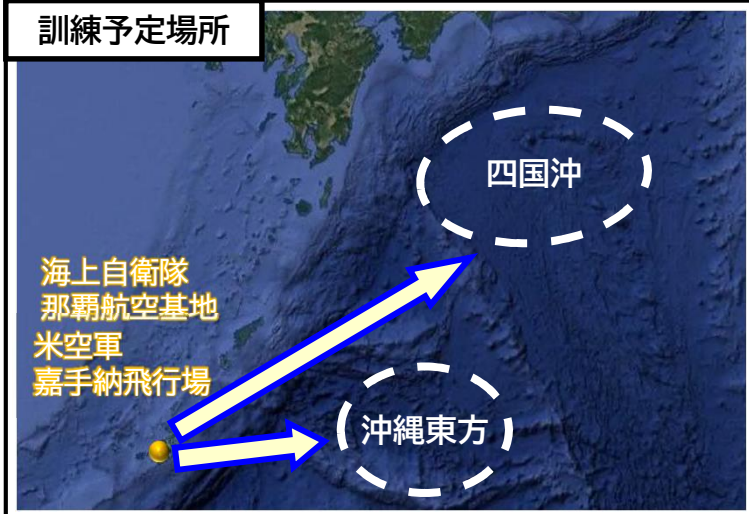


海自 P-3



豪空軍 P-8A

訓練予定場所



※訓練内容詳細については、調整中であり変更の可能性があります。